
外交安保長官会議 発表文

2011年12月20日(火)

本日、外交安保長官会議にて決定した談話文を発表致します。

政府は北韓の金正日国防委員長の突然の死亡により韓半島の平和が揺れない様に友好国との緊密な協力をしながら状況を徹底的に管理しています。

現在、我が韓国軍は、非常警戒態勢を維持しつつ、すべての状況に備えています。今のところ、北韓にどんな異常な兆候も見つかってはいません。皆様方は経済活動が萎縮しない様安心して平素と代わり無く日常を維持して下さい。

政府は金正日委員長の死亡と関連し北韓の住民達に慰労の意を伝えます。

北韓がいち早く安定を取り戻し南北が韓半島の平和と繁栄の為に協力が出るようになります事を期待します。

政府は北韓が追悼期間である事を勘案し12月23日に予定していた前方地域でのクリスマスツリー一点灯を今年は留保する様に協会に勧めることにしました。

国民の皆様は現北韓の状況に関連し冷静に対処しながら、政府の方針に積極的にご協力頂きますことをお願い致します。